

## 堺区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体			
堺区マスコットキャラクター関係			堺区役所企画総務課			
事業目的	事業効果	活動指標	R3	R4	R5	
堺区マスコットキャラクターである「サカエル&みそさかい」（着ぐるみ）が、イベントなどに幅広く参加したり、イラストをチラシやポスターに使用することで、堺区への親しみを持ってもらうとともに、堺区の魅力を市内外へ発信する。	着ぐるみやイラストを利用して堺区の魅力をPRし、幅広い世代の方々に区への愛着や関心を持ってもらうことが可能。 各行事やイベント、発表の場に、マスコットが参加したり、グッズを景品として活用することで、堺区のPR及びイメージアップを図ることができ、また区への愛着や関心を持ってもらうことが可能となり、地域の交流にも役立つものである。	着ぐるみ貸出件数	17	31	23	
		グッズ配布・販売数（個）	1,312	1,830	1,197	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト		④効率性		
○	キャラクターのイメージを保ちながら、区内外へPRしていく必要があることから、区が実施主体として携わることが妥当である。	○	着ぐるみの貸出により、様々な場面でマスコットキャラクターが出演する機会を増やし、堺区の魅力を区内外問わず発信し、関心を持ってもらうことが可能になる。 今後も着ぐるみの貸し出し等により、区民協働で区のPRに取り組んでいく。	○	「サカエル&みそさかい」を使ったキャラクターグッズのラインナップも増え、幅広い世代への認知度の向上につながった。	
○		○		○	区のInstagram事業の景品や堺区二十歳の集いで新成人への記念品としてグッズを活用し、効率的に魅力を発信することができた。 区作成のチラシやポスター等印刷物にキャラクターを幅広く使用することで、効率的にイメージアップを図ることができている。	
⑤自立発展性	総合評価					
-	着ぐるみの維持管理やグッズ作成は、キャラクターを所有する区が行うのが適当である。	○	X(旧ツイッター)・InstagramなどのSNS、YouTubeによる動画配信、パンフレットやチラシ、HPなど多方面で写真やカットイラストが利用されており、認知度も向上している。			
今後の方向性（課題、改善提案等）						
拡充 継続 見直し 廃止	今後も区のPR・イメージアップを図っていくため、着ぐるみを貸し出す機会を増やし、活動の場を広げていく。また、新たなキャラクターグッズの作成など、より効果的な活用手法を検討する。					